

【EspressChart】下位互換用パッチについて

Ver 1.0

2014年10月21日

株式会社クライム

目 次

【EspressChart】 下位互換用パッチについて	0
Ver 1.0	0
1. はじめに	2
1.1. 更新履歴	2
2. 下位互換用パッチについて	3
2.1. patch1.jar:チャートの軸のパディング設定のデフォルト動作	3
2.2. patch2.jar:チャートにおける Annotation の左余白の追加	3
2.3. patch3.jar:最大値、最小値の差が 1 以下の場合の Auto Scale 動作	4
2.4. patch4.jar:円グラフのラベル配置	4
2.5. patch5.jar:Auto Scale での整数値の使用	4
2.6. patch6.jar:軸の最大値、最小値のチェック	4
2.7. patch7.jar:縦棒、横棒グラフにおけるカテゴリごとの単色オプション	5
2.8. patch8.jar:ラインチャートの左軸上にある接続を単一のポイントに設定	5
2.9. patch9.jar:表示領域が不足している場合のスタックラベルの表示	5

1. はじめに

EspressChart ではバージョンアップに伴うチャートの仕様変更が行われることがあります。仕様変更は大多数のユーザに好ましいものになっていますが、既存のチャートやレポートがある場合には、以前と同様のデザインを維持するために、下位互換用のパッチを適用する必要があります。

※パッチは上級ユーザ向けの設定です。不明点等がある場合にはサポートまでご連絡ください。

1.1. 更新履歴

版	修正日	修正者	内容
1.0	2014/10/08(水)	Y.A	初版

2. 下位互換用パッチについて

下位互換用パッチは下記ディレクトリに JAR アーカイブとして配置されています。
<Espress シリーズインストールディレクトリ>¥lib¥Patches¥

これらのパッチを適用する際はクラスパスに適切な JAR ファイルを追加してください。

2.1. patch1.jar:チャートの軸のパディング設定のデフォルト動作

デフォルトでの Add Padding の設定をオフにするパッチです。

- パッチなし : Add Padding の設定がデフォルトでオン
- パッチあり : Add Padding の設定がデフォルトでオフ
- 導入バージョン : 4.0
- デザイナ : Format > Axis Scale
- API : IAxis.setAxisPaddingAdded
-

2.2. patch2.jar:チャートにおける Annotation の左余白の追加

チャートにおける Annotation (注釈) のテキスト左側に余白が追加されます。

※対象は凡例(Legend)、チャートタイトル、Insert > Text から追加したテキストです。

- パッチなし : Annotation のテキストの左側の余白あり
- パッチあり : Annotation のテキストの左側の余白なし
- 導入バージョン : 5.0
- デザイナ : 設定変更不可
- API : 設定変更不可

パッチなし

New Text

パッチあり

New Text

2.3. patch3.jar:最大値、最小値の差が1以下の場合の Auto Scale 動作

0 から 1 の値が最小値、最大値であるようなデータソースを使用した場合、自動スケールでの軸の最小値、最大値が 0 と 1 で固定されます。

- パッチなし：自動スケールでの最小値、最大値はデータソースの値に基づいて設定
- パッチあり：最大値、最小値の差が 1 以下の場合、自動スケールでの最小値、最大値は 0、1 に設定
- 導入バージョン：5.4
- デザイナ：設定変更不可
- API：設定変更不可

※元の動作が不具合であるため、patch3.jar の使用は推奨されません。

2.4. patch4.jar:円グラフのラベル配置

円グラフ(Pie chart)の新しいラベル配置アルゴリズム (パイの領域に基づくラベル配置) をオフにします。

- パッチなし：円グラフ(Pie chart)の新しいラベル配置アルゴリズムを使用
- パッチあり：円グラフ(Pie chart)の古いラベル配置アルゴリズムを使用
- 導入バージョン：6.0
- デザイナ：設定変更不可
- API：設定変更不可

2.5. patch5.jar:Auto Scale での整数値の使用

軸の Auto Scale では常に整数値を使用します。

- パッチなし：軸の Auto Scale は常に整数を使用
- パッチあり：軸の値のデータ型を Auto Scale は使用
- 導入バージョン：6.0
- デザイナ：設定変更不可
- API：設定変更不可

2.6. patch6.jar:軸の最大値、最小値のチェック

チャートのデータソースの値が軸スケールの最大値、最小値設定がよりも大きい/小さいに関係なくチャートを描写します。

- パッチなし：最大値、最小値設定とデータソースの値のエラーチェックを実施
- パッチあり：エラーチェックが無効になり、範囲外の場合でもチャートを描写
- 導入バージョン：6.3
- デザイナ：設定変更不可
- API：設定変更不可

※API からチャート利用時にのみ利用可能

2.7. patch7. jar: 縦棒、横棒グラフにおけるカテゴリごとの単色オプション

縦棒、横棒グラフにおけるカテゴリごとの単色オプションのデフォルトをオフにします。

- パッチなし：カテゴリごとの単色オプションはデフォルトでオン
- パッチあり：カテゴリごとの単色オプションはデフォルトでオフ
- 導入バージョン：6.3
- デザイナ：Format > Chart Options
- API：IDataPointSet.setSingleColorForCategories

※API からチャート利用時にのみ利用可能

2.8. patch8. jar: ラインチャートの左軸上にある接続を単一のポイントに設定

2.9. patch9. jar: 表示領域が不足している場合のスタックラベルの表示